

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 報

第730号

令和6年8月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

埼玉県獣医師会 令和6年度集合狂犬病予防
注射実施者講習会開催のご案内……………1

会務報告

狂犬病予防委員会・班長合同会議
(書面開催)……………2
狂犬病予防委員会(書面開催)……………2
第1回開業部会第2運営委員会……………2
新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発…2

新入会員報告

新入会員紹介……………3

予告

令和6年度小動物臨床講習会(関東・東京合
同地区)の開催について……………4
北支部・関東しゃくなげ会合同研修会のお知
らせ……………6
JAHA年次大会2024が開催されます……………7
動物感謝デーin JAPAN……………8
彩の国さいたま動物愛護フェスティバル2024…9

ひろば

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま支部
担当)開催報告……………11
埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当
(Web開催))開催報告……………11

お知らせ

日本獣医師会からのお知らせ……………12

埼玉県獣医師会学術広報版……………19

事務局より

事務局メモ……………20

編集後記……………22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

埼玉県獣医師会 令和6年度 集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内

(公社)埼玉県獣医師会会長 中村 滋
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄

令和7年度集合狂犬病予防注射の的確な実施に向け、「埼玉県獣医師会集合狂犬病予防注射実施要領及び同細部要領」に基づき、「令和6年度集合狂犬病予防注射実施者講習会」を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き、さいたま市大宮区のレイボックホール(さいたま市民会館おおみや)大ホールで開催します。令和7年度集合狂犬病予防注射の実施を希望する先生におかれましては受講をお願いします。

1 日時 令和7年1月29日(水)

受付 午後1時15分～

開会 午後1時45分

2 場所 レイボックホール 7階 大ホール

(さいたま市民会館おおみや)

さいたま市大宮区大門町2-118

TEL: 048-641-6131

(JR大宮駅下車 東口から徒歩3分)



3 その他

(1) 当日は時間厳守にてお願いします。

(2) 会場の駐車場(有料)の収容台数は限られております。ご不便をお掛けしますが、周辺の有料駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。

会務報告

第1回狂犬病予防委員会・班長合同会議(書面開催)

狂犬病予防委員会と班長会議の合同会議について、令和6年7月10日付けで各委員及び班長あての書面により次の事項を協議した。

協議事項

- 令和6年度集合狂犬病予防注射実施結果について
実施者数286名、注射頭数52,484頭(対前年比97.5%)であった。
盲導犬の注射は集合注射3頭、病院注射9頭であった。
注射事故については顔面腫脹が1頭あったが回復している。また、注射後に登録手続きをしていた犬のリードが外れ、他の犬を咬んだが出血は認められず大事には至らなかった。
予防注射実施に伴う資材処理費や会場協力費等の費用については各班長あてに振込むこととした。

狂犬病予防委員会(書面開催)

令和6年度集合狂犬病予防注射実施者講習会について、令和6年8月6日付けで各委員あての書面により次の事項を協議し、いずれも委員全員の賛成により決定した。

協議事項

令和6年度集合狂犬病予防注射実施者講習会について

令和7年1月29日(水)にレイボックスホール大ホールにおいて、国立感染症研究所獣医科学部 井上 智先生を講師として開催することについて協議し、委員全員の賛成により承認された。

第1回 開業部会第2運営委員会

令和6年8月1日(木)午後1時30分から午後4時まで、さいたま市「With Youさいたま」セミナー室において、次の事項を協議した。

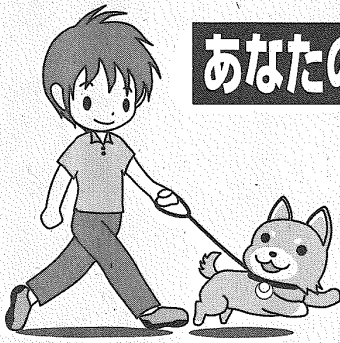
協議事項

- 埼玉県警からの協力依頼について(ペットの死体への動物虐待の可能性の有無について)
- その他

新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発

本会では犬の集合狂犬病予防注射の実施を控えた3月、新聞紙上において県民への意識啓発を行ったところですが、更にその徹底を図るため、この度、次のとおり啓発記事を掲載しました。

新型コロナの影響で狂犬病予防注射の接種率が低下しています!



あなたの愛犬は今年、狂犬病予防注射を受けていますか?

愛犬への年1回の狂犬病予防注射は法律で定められた飼い主の義務です。
集合狂犬病予防注射の実施頭数は新型コロナの影響がなかった5年前の69%に留まっています。
狂犬病予防注射の詳細は地元の市町村にお問い合わせ下さい。

公益社団法人 埼玉県獣医師会

会長 中村 滋

新入会員報告

新入会員紹介



いなば れい
稲葉 嶺
団体支部



はせがわ とらと
長谷川 虎斗
団体支部



はた けいすけ
畑 圭祐
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	勤 務 先
団体	稲 葉 嶺	久喜市・武蔵国どうぶつ医療センター
団体	長谷川 虎 斗	久喜市・武蔵国どうぶつ医療センター
団体	畑 圭 祐	久喜市・武蔵国どうぶつ医療センター

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.1**

血流と健康が気になる
中・高齢犬用 総合栄養食 **No.2**

体重と健康が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.3**

こだわりの国産品。
いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に **No.1**

体重管理に **No.2**

7歳から **No.3**

美味しくに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

愛犬・愛猫のトータルサポートフード 着色料不使用 自然派由来の酸化防止剤

M 森久保CAメディカル株式会社

神奈川：046-206-5713 山梨：055-287-8622 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 茨城：0296-54-6101 千葉：043-309-5430

予 告

群 獣 第 20 号
令和6年8月7日

関東・東京地区獣医師会会長 様

公益社団法人 群馬県獣医師会
会 長 桑原 保光
(会長公印省略)

令和6年度小動物臨床講習会（関東・東京合同地区）の開催について
避暑の候、貴会におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当会では公益社団法人日本獣医師会の委託を受け、標記講習会を対面および Zoom での併
用で、下記のとおり開催することとなりました。
つきましては、お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、貴会会員の皆様方へのご周知並びにご参
加の呼びかけについて特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和6年10月13日（日）午後1時30分～5時
2. 場 所 群馬県獣医師会研修棟 及び Web 開催
(会場定員:35名、Web定員:100名(先着順))
〒370-0002 群馬県高崎市日高町965番地
〔 JR 井野駅（両毛線、上越線）から徒歩 30 分
車で、関越自動車道高崎 IC から約 10 分 〕
3. 講習演題名 「腹腔内臓器の取り扱いと消化管の縫合法を理解しよう」
4. 講 師 麻布大学 獣医学部 獣医学科 小動物外科学研究室 教授 高木 哲 先生
5. 申 込 令和6年9月30日（月）までに、別紙に必要事項を記入のうえ、
FAXまたはメールにてお申込みください。
同一病院でも参加1名ごとに、それぞれ送信してください。
FAX：027-363-1681
メール：gvet@g.gunma-vets.org

※ WEB参加の方には、後日、ミーティングIDとパスコードをお送りします。

※ 申込された方には、申込から1週間以内に申込み確認のFAXまたはメールをお送りしま
すので、届かない方は、下記問い合わせ先までご連絡をください。

問合せ先
(公社)群馬県獣医師会 事務局 渡
TEL：027-361-9241
FAX：027-363-1681
E-Mail：gvet@g.gunma-vets.org

別紙

10月13日（日）小動物臨床講習会 参加申込書

（公社）群馬県獣医師会事務局 あて

下記のとおり、令和6年度小動物臨床講習会（関東・東京合同地区）を申し込みます。

参加区分 どちらかに○をしてください	群馬県獣医師会にて参加 ・ Webにて参加
氏名	
所属獣医師会	
住所 (資料等をお送りする場合がありますので、送付先を記入ください)	
連絡先 電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

※ 令和6年9月30日（月）までに、下記のFAXまたはメール添付にてお申込みください。

※ 同一病院でも参加1名ごとに、それぞれ送信してください。

（送付先： FAX：027-363-1681 または
メール：gvet@g.gunma-vets.org）

北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産1(8)・産2(1)⑩)

北支部長 山口達也
 北支部学術(産業動物担当)副委員 柿沼清市
 しゃくなげ会埼玉県支部長 大倉一展

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部では、宮崎大学獣医学科産業動物内科学教授の佐藤礼一郎先生をお招きして合同学術研修会を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和6年10月23日(水)
 14：30～16：30

場 所：埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂
 熊谷市円光1-8-30、TEL 048-521-1274

演 題：①スイス、ヨーロッパの酪農、畜産、家畜の診療
 ②我が国におけるAMR(薬剤耐性)対策および診療の現状と正しい薬の使い方

講 師：宮崎大学教授、ベルン大学客員教授
 佐藤礼一郎 先生

参加費：埼玉県獣医師会、しゃくなげ会会員 無料
 会員以外の受講者 3,000円

広告


Brenda Z[®]

ブレンダ Z[®]

動物用医薬品 要指示 指定



犬膝炎急性期用抗炎症剤

製造販売業者  日本全薬工業株式会社
 ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

ブレンダ及びBRENDAは石原産業株式会社の登録商標です。
 ブレンダZは石原産業株式会社と日本全薬工業株式会社の
 共同開発により、製造販売承認を取得しました。

JAHA年次大会2024が開催されます

当会が後援しているJAHA年次大会2024が以下のとおり開催されますのでお知らせします。

JAHA 年次大会 2024

One Well-being


～人と動物と自然にやさしい未来を目指して～

日程 11月2日(土)・3日(日)
会場 AP東京八重洲

大会基調講演

11/3日 「ご家族・地域・イヌのWell-Beingを支える獣医師、愛玩動物看護師の役割」

12:00～13:00
[11F: room L/M]




●講師
菊水 健史 先生
麻布大学
獣医学部介在動物学研究室
教授

13:00～13:30 「これからのJAHAが考えるOne Well-being：人と動物が一緒にどこにでも行ける社会へ」

[11F: room L/M]

●JAHA会長 **宗像 俊太郎** (あさか台どうぶつ医療センター)

年次大会HP/お申し込みはこちらから▶



大会記念講演


11/2 土

15:15～16:30

[11F: room L/M]

**「社員と組織の可能性を拓く
—ポーラが挑戦する幸せ経営—」**

JAHA正会員ご招待



●講演者
及川 美紀 氏
株式会社ポーラ
代表取締役社長

本年度の記念講演は、「誰もが自分の可能性をひらくことができる社会」をミッションに、パーパス経営・ダイバーシティ経営を牽引している株式会社ポーラの及川社長をお招きしました。

◆JAHA正会員(代表者ご本人)は、本講演ご招待となります。
その他の方のご参加は、大会登録(有料)が必要です。

楽しみながら
獣医師を知り
動物と仲良くなろう！



ご来場の際は
ペットの熱中症対策を
十分に行って
ご参加ください。

**2024
9/21(土)**

10:00 ~ 17:00

入場無料 <雨天決行>



動物との暮らしを考えよう！
ブース展示コーナー




ペットの健康を学ぼう！
獣医師体験コーナー



楽しみながら知ろう！
ステージイベント

駒沢オリンピック公園 (東京都)
(東急田園都市線「駒沢大学」駅下車 徒歩 15分)

主催：  公益社団法人 **日本獣医師会**

いのちみつめる。いのち育む。

2024 動物感謝デー

検索

2024.3.4

— 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。 —

彩の国さいたま 動物愛護 フェスティバル 2024

動物愛護週間記念事業

第1会場

小ホール

- 🐾 聴導犬実演
- 🐾 記念式典
- 🐾 動物愛護管理功労者表彰式
- 🐾 長寿犬飼養表彰式
- 🐾 長寿猫飼育者感謝状贈呈式

第2会場

多目的室・展示室

- 🐾 子供のための獣医師体験
- 🐾 獣医師によるペット相談
- 🐾 民間企業によるイベントブース
- 🐾 ペットの防災展示

第3会場

南側緑地

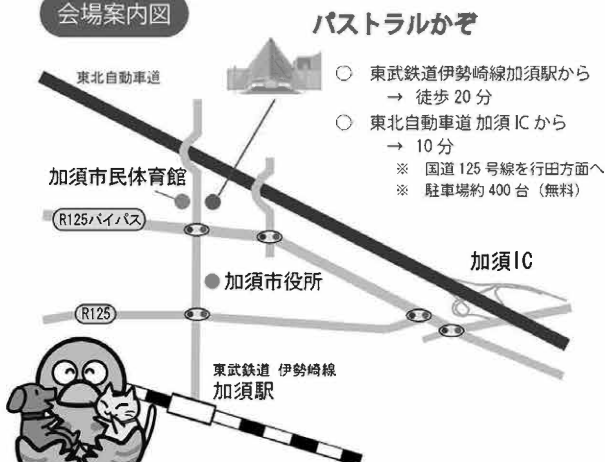
- 🐾 ワンちゃんとのふれあい
- 🐾 動物愛護団体譲渡会

 スクランブラー
参加で
記念品進呈！

 埼玉県マスコット
「さいたまっちゃん」


「人と動物がともに幸せにくらせる社会について、
いっしょに考えてみませんか？」

会場案内図



※会場(屋外ブース含む)への動物の入場はできません(介助犬を除く)

2024
10.12(土) | 10:00
~ 15:30

加須文化・学習センター
パストラルかぞ


主催：埼玉県
共催：埼玉県加須狂犬病予防対策協議会
後援：公益社団法人埼玉県獣医師会
：加須市

【お問い合わせ】埼玉県動物指導センター
☎048(536)2465

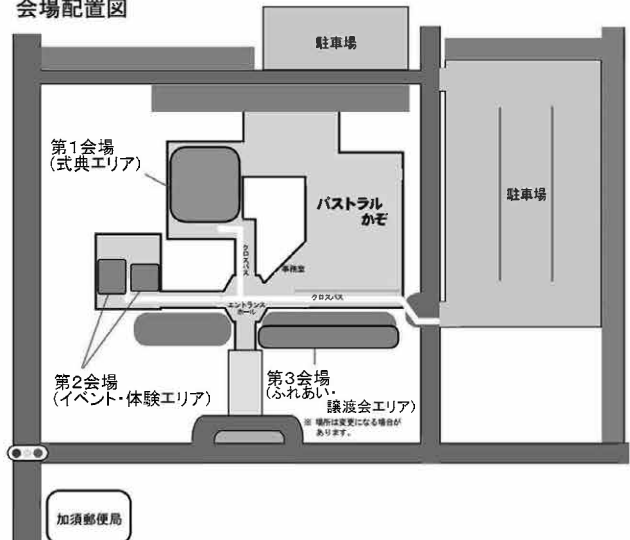
彩の国さいたま 動物愛護フェスティバル2024

会場配置図 & スケジュール

と き：令和6年10月12日(土)
 じかん：10:00~15:30
 ところ：パストラルかぞ
 (加須市上三俣2255番地)



会場配置図



至 加須駅

※ 動物の入場はできません (身体障害者補助犬を除く)

第1会場

小ホール

10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
			聴導犬 実演 (12:45~13:15)	受付開始 12:30 記念式典・動物愛護管理功労者表彰式 長寿犬飼養表彰式 長寿猫飼育者感謝状贈呈式	


第2会場

多目的室・展示室

10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
多目的室 獣医師による ペット相談 (10:00~11:00)	子供のための獣医師体験(マイクロチップ測定ほか) ペットフードメーカー獣医師によるペットの食事相談会：日本ヒルズ・コルゲート株式会社 どうぶつワークショップ(わが子のためのお役立ちグッズ作り)：アニコム損害保険株式会社 スタンプラリー				展示室 ペットの防災展示、動物お絵描き、動物折り紙、動物愛護に関する展示 聴導犬 実演 (14:30~15:00)

第3会場

南側緑地

10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
ワンちゃんとのふれあい 動物愛護団体譲渡会 ※動物の負担を考え途中休憩あり					

ひろば

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)開催報告

さいたま市支部長 大澤 健
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では令和6年7月28日(日)、日本エキゾチック動物医療センターの三輪泰嗣先生に「学校飼育動物におけるウサギの診療」と題して対面講義をしていただきました。

講義でははじめに、犬猫とは異なるウサギの生理解剖の解説をしていただきました。続いて、よくみられる疾患の診断・治療方法を写真・CT画像などを交えて詳しくご講義いただきました。参加者からはウサギの安全な保定方法や食欲不振への対応方法等について活発な質問がありました。

なお、今回の講義は第二回を同会場(WithYouさいたま：さいたま新都心)にて令和7年1月26日(日)に行います。是非、学校飼育動物に携わる先生方やウサギの診療に興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

〈受講者内訳〉

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
23名	17名	2名	0名	1名	2名	1名	0名

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当(Web開催))開催報告

南支部長 藤井 忠之
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 学術委員 溝口 俊太

2024年8月16日(金)南支部が担当として、日本獣医生命科学大学獣医学部獣医放射線学研究室・准教授の藤原亜紀先生にお願ひし、Zoom形式のオンライン講習会を実施しました。

「猫の呼吸器疾患」と題して、猫において代表的な呼吸器疾患について講演していただきました。鼻腔・咽喉頭などの上気道疾患から、気管支・肺・間質性疾患に至る臨床徴候、画像診断所見、治療方法などについて豊富な症例を混えて、お話していただきました。特に、従来のX線検査に加えて呼吸器疾患の診断ツールとして喉頭・肺の超音波検査の活用方法について学ぶことができました。

〈参加者：会員47名〉

お知らせ

6日獣発第158号
令和6年8月1日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

**「鶏肉の生産衛生管理ハンドブックー肉用鶏農場・生産者編一」
の再周知について**

このことについて、令和6年7月26日付け6消安第2466号をもって農林水産省消費・安全局食品安全政策課長から、別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、7月～9月は細菌性食中毒が増加する傾向にあり、カンピロバクター食中毒の発生件数が最も多いことから、肉用鶏農場や鶏舎へのカンピロバクター菌等の食中毒菌の侵入・まん延を防止するための対策をまとめた「鶏肉の生産衛生管理ハンドブックー肉用鶏農場・生産者編一」及び「鶏肉の生産衛生管理ハンドブック（参考資料）ー肉用鶏農場・指導者編一」（別紙）について改めて会員への周知を求められたものです。

つきましては、貴会関係者への周知方、よろしくお願いいたします。

※別添省略

6日獣発第162号
令和6年8月2日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

獣医師の就業環境等に関する調査へのご協力をお願い

平素より本会の事業へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、獣医師全体のワーク・ライフ・バランスの改善を図り、すべての獣医師が活躍できる環境づくりを推進するために「女性獣医師活躍推進委員会」を設置して、具体的な対策等を検討しております。

近年、新規獣医師の約半数を女性が占め、各分野でその役割が期待されており、各職域、各職場では、女性獣医師がより活躍できるように働きやすい就業環境を確保することが一層大切になっています。本会では、「女性獣医師が働きやすい職場づくり＝すべての獣医師が働きやすい職場づくり」のために、男女を問わず、獣医師免許をお持ちの方々の状況を把握するため、平成25年度にアンケート「獣医師の就業環境等に関する現況調査」を行いました。

前回の調査から10年が経過し、獣医師を取り巻く環境も大きく変化する中で、このたび改めてアンケート調査を実施することといたしました。

この調査では、実態をより正確に把握するため、獣医学上の知識を必要としない業務に従事している方や無職の方を含む、全ての獣医師の方を調査対象としています。

つきましては、貴会会員の皆様への積極的なアンケートへのご協力の呼びかけをいただきたく、よろしくご高配の程お願い申し上げます。

記

- (1) 調査名：獣医師の就業環境等に関する現況調査（2024年）
- (2) 調査期間：令和6年8月10日～10月31日
- (3) 調査機関：株式会社マクロミル
- (4) 調査対象：獣医師
- (5) 回答方法：専用ホームページへの入力
- (6) 専用ホームページURL：<https://www.net-research.jp/1237973/>



6日獣発第165号

令和6年8月7日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

「麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令等」及び「覚醒剤原料を指定する政令の一部を改正する政令」の公布について

このことについて、令和6年7月31日付け医薬監麻発第0731第1号及び医薬監麻発第0731第3号をもって厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課長から、別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令（令和6年政令第257号）及び麻薬及び向精神薬取締法施行規則の一部を改正する省令（令和6年厚生労働省令第107号）及び覚醒剤原料を指定する政令の一部を改正する政令（令和6年政令第258号）が公布されたため、内容を了知の上、会員への周知を求められたものです。

つきましては、貴会関係者への周知方、よろしくお願いいたします。

※別添省略

事 務 連 絡
令和 6 年 8 月 8 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏見 啓二

**「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 2024 年版」
等の周知について**

このたび、令和 6 年 8 月 5 日付け事務連絡により厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から本会あてに情報提供がありましたのでお知らせします。

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引きについて、新たな知見等を踏まえ、「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床対応及び行政との連携体制の構築のための研究」（令和 6 年度新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業において、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 2024 年版」として改訂されたとのことです。

また、国立感染症研究所ホームページにおいて「国内外における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の発生状況について」が掲載され、厚生労働省ホームページ「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q & A」が更新されたとのことです。内容について了知の上、会員への周知方お願いいたします。

事務連絡
令和6年8月5日

公益社団法人 日本獣医師会 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 2024年版」等の周知について

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引きについては、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 改訂新版2019」としてお示ししておりましたが、今般、新たな知見等を踏まえ、「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床対応及び行政との連携体制の構築のための研究」（令和6年度新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）において、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 2024年版」として改訂されましたので、内容について御了知の上、貴会会員にご周知いただきますよう、お願いいたします。

また、国立感染症研究所ホームページにおいて「国内外における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の発生状況について」が掲載され、当省ホームページ「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A」を更新しておりますので、併せて貴会会員への周知の程お願いいたします。

なお、同様の事務連絡を都道府県等に発出しておりますことを申し添えます。

（別添）

- 「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）診療の手引き 2024年版」
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001229138.pdf>

（参考）

- 「国内外における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の発生状況について」（国立感染症研究所 HP）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2656-cepr/12668-sfts-ra-0801.html>
- 「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A」（厚生労働省 HP）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekka-u-kansenshou19/sfts_qa.html

令和6年8月9日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

危機管理室長 藏内 勇夫

危機管理統括 佐伯 潤

南海トラフ巨大地震への備えについて

令和6年8月8日、気象庁地震火山部から別添のとおり「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発出されました。これによれば、同日（8日）16時43分頃に発生した日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震と南海トラフ地震との関連性について検討した結果、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられることから、今後の政府や自治体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとることとされています。地方獣医師会におかれましては、災害への備えを今一度確認いただきたくよろしく願いいたします。

日本獣医師会危機管理室では引き続き関係情報の収集に努めてまいります。広域災害が発生した場合には、被害の大きかった地域において危機管理室機能の一部が失われることも想定しなければなりません。

その際にも別紙の危機管理室員を中心に、各地域の状況に合わせ、まずは生命の安全確保を第一に、相互に補完しながら獣医師会としての対応が維持できるよう、まずは心構えが肝心です。よろしく願いいたします。

事 務 連 絡
令和 6 年 8 月 19 日

地方獣医師会会長 各 位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏 見 啓 二

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）

このたび、令和 6 年 8 月 7 日付け事務連絡により農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課から本会あてに情報提供がありましたのでお知らせします。

このたびの通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令（令和 6 年厚生労働省令第 110 号）が公布され、中枢神経系の興奮若しくは抑制又は幻覚の作用（当該作用の維持又は強化の作用を含む。）を有する蓋然性が高く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがあると認められた 6 物質について、新たに指定薬物として指定するものです。

つきましては、内容について了知の上、会員への周知方お願いいたします。

令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

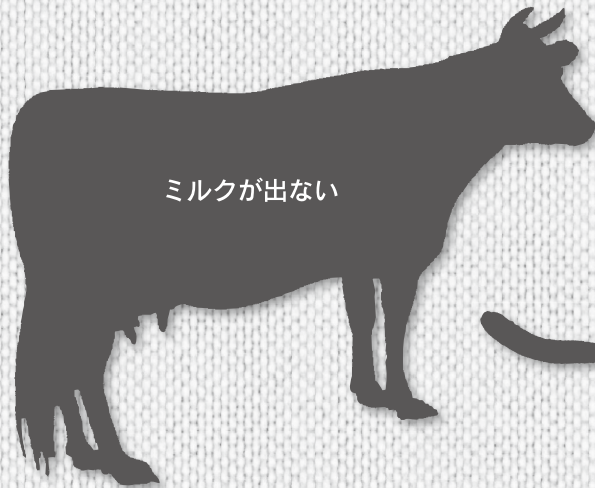
(令和6年8月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月16日(金)		南支部 「猫の呼吸器疾患」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月23日(水)	北支部 「スイス、ヨーロッパの酪農、 畜産、家畜の診療」 「我が国におけるAMR(薬剤 耐性)対策および診療の現状 と正しい薬の使い方」 宮崎大学 佐藤礼一郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
11月			
12月			
令和7年 1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-------|---|--|--|
| 令和6年 | 9月21日 | 2024動物感謝デー in Japan(東京都世田谷区
駒沢オリンピック公園) | |
| 7月19日 | 全国獣医師会事務事業推進会議(東京都
千代田区 都市センターホテル) | 10月12日 | 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル
(加須市 パストラルかぞ) |
| 7月25日 | 埼玉県狂犬病予防協会総会(さいたま市
さいたま商工会議所会館) | 10月14日 | 第51回ソフトボール大会(さいたま市
大宮けんぼグラウンド) |
| 7月28日 | 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市支
部担当(さいたま市 With Youさいたま) | 10月23日 | 北支部・しゃくなげ会合同研修会(熊谷市
熊谷家畜保健衛生所) |
| 8月1日 | 開業部会第2運営委員会(さいたま市
With Youさいたま) | 令和7年 | |
| 8月11日 | 北支部学術講習会・納涼会(深谷市 埼
玉グラウンドホテル深谷) | 1月12日 | 南支部新年会(場所未定) |
| 8月16日 | 埼玉県獣医師会学術講習会・南支部担当
(Zoom形式) | 1月24日 | 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(宮
~26日 城県仙台市 仙台国際センター) |
| 9月1日 | 令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会
(群馬)・三学会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) | 1月26日 | 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市
支部担当(さいたま市 With Youさいたま) |
| 9月20日 | 全国獣医師会会長会議(東京都港区 明
治記念館) | 1月26日 | さいたま支部新年会(さいたま市 ホテル
ブリランテ武蔵野) |
| 9月20日 | 日本獣医師会藏内勇夫会長の世界獣医師
会次期会長就任祝賀会(東京都港区 明
治記念館) | 2月16日 | 第3回関東・東京合同地区理事会(群馬
県高崎市 エテルナ高崎) |



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

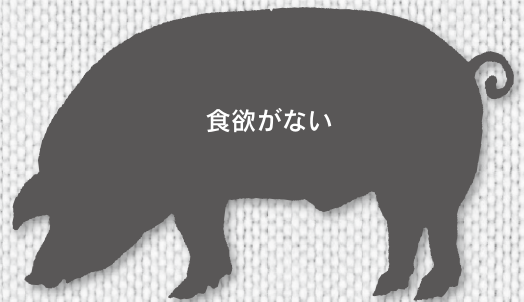
わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

編集後記

記録的な猛暑が続いております。また、国内ではコロナに加えエムポックス(サル痘)の感染も危惧されているところです。

ずいぶん昔になりますが、私が埼玉県獣医師会に入会した頃、埼玉県獣医師会では、県警との協議のもと、家畜伝染病や人獣共通感染症の発生時など緊急を要する場合には、往診車両に掲示することによって、駐停車禁止エリアでも駐車可となる許可証の発行をしてもらっていました。

埼玉県獣医師会が会員に広報し、希望者は県警の行う講習会に出席し、道交法や適応条件などを学び、後日許可証をいただいております。

許可証は毎年更新しておりましたが、その後年々交通量が増加し、道路事情も厳しくなり、また、許可証を使用する機会も減多にないことから、徐々に希望者が減少し、数年たったのち廃止となったものです。

このように、過去においては獣医師会の希望を県警が受け入れてくださり、道路交通法上、私たち獣医師にも人のお医者さんの緊急往診時と同じ扱いをしていただいたという記憶がございました。

さて過日、開業部会第2運営委員会が開催され、獣医師法や動物愛護法などに詳しい小暮委員長のもと、埼玉県警からの協力依頼について協議されました。

県警の意向としてはペット死体への動物虐待の可能性の有無について、当会会員に協力を願いたいということでした。

過去において、ペットの虐待が昂じて人への重大な殺傷事件に発展した事例もあり、年々増加する動物への虐待行為に社会の目が向くと

もに、近年警察もその抑止に力を入れているということです。

私たち獣医師は獣医師法によって診察の依頼を受けた場合は診察の義務があります。また動物愛護法によって、診察した動物に虐待等が認められた場合は届け出の義務もあります。

現在、警察の協力依頼は一部の会員獣医師に集中しており、依頼されている獣医師の負担軽減と共に今後増加が予想される獣医師への依頼に対して、公益法人として取り組むべき時代となったのだと思います。

県警の獣医師への協力依頼は、捜査協力というものではなく、その前段階の怪しいかどうかの意見聴取です。具体的には創傷の要因、死因の考察、人的関与の推定にとどまります。

虐待が疑われた場合は専門機関(大学など)で剖検、検査機器を用いての本格的な死因を究明し捜査となりますが、まずは初期の段階で動物の専門家である獣医師に意見を聞きたいというのが協力依頼の内容ですので、獣医師が鑑定をするとか診断書(検案書)を発行するとか言うことではありません。

今後、開業第2委員会を中心に、獣医師会として協力できる範囲やガイドラインなどが協議され、公益社団法人埼玉県獣医師会の公益事業として、会員の皆様にご案内されることになろうかと思っておりますので、ご理解賜りたいと思えます。

今しばらくは暑い日々が続くと思われませんが会員の皆様にはどうぞご自愛くださいますようお願い申し上げます。

(燕雀)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

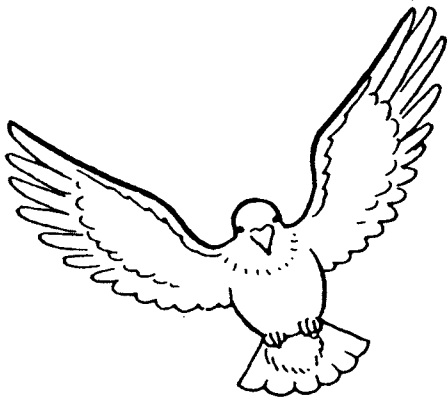
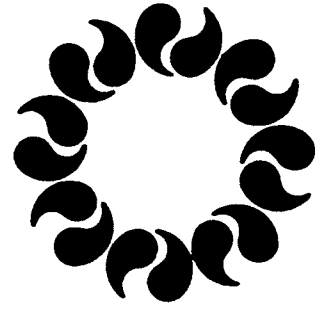
－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

彩の国



さいたま

